

関東選抜	氏名	出身都道府県	出身高校	ポジション	大学	学年	年齢	身長	体重	投打	選手紹介(ひとこと)	選手からの意気込み(最大200字)	写真
主将	山口雄太	佐賀	佐賀商業高等学校	レフト	中央	3	21	173	75	右右	カッツマン	中央大学準硬式野球部3年の山口雄太と申します。オーストラリア、アデレードに行くのは2回目となります。今回の遠征はオーストラリア大使館のAUS+ RALLYフレンドオブオーストラリアに認定されています。その役割と責任を自覚して、野球を通して交流を深め、文化や伝統などオーストラリアの魅力をしっかりと感じていきたいです。この貴重な体験を無駄にしないためにも試合の1球1球、全てに気持ちを込めてプレーします。	
注目選手①	近野佑樹	埼玉	浦和学院	ピッチャー	中央	1	19	178	74	右右	コントロールピッチャー	中央大学準硬式野球部1年の近野佑樹と申します。この度オーストラリア遠征のメンバーに選出させて頂き行かせて頂くこととなりました。高校時にも1度行かせて頂き、2度目となりますがオーストラリアのプロ野球選手と試合をさせて頂ける貴重な体験が出来ることに嬉しさが込み上げてきます。私の持っている力の全てを発揮し、選ばれた者として相応しい全力プレーでこのオーストラリア遠征に臨みたいと思います。宜しく御願い致します。	
注目選手②	福村崑輝	静岡	磐田南高校	ショート	日本	2	20	180	75	右右	やるときはやる男	自分はこの活動を通して、グローバル化が急速に発展する世界で求められる異国の人とのコミュニケーション能力、日本という国への理解力などの人としてのレベルアップ、また、チーム内のレベルの高い選手達の中で自分の力がどこまで通用するか挑戦しながらも、他の選手やプロの選手の技術で吸収する部分は吸収し、1人の野球人としてもレベルアップして、これからの人生に生かしていきたい。	
主務	大庭丈一郎	佐賀	佐賀商業高等学校	主務	日本	4	21	175	68	右左	誰にも負けない笑顔	日本大学準硬式野球部四年の大庭です。関東選抜チームの主務として遠征に帯同させて頂きます。今回のオーストラリア遠征実現につきまして、ご尽力頂きました関係者の皆様にご心より感謝、御礼申し上げます。チームの主務として、選手達が野球を通じて異文化に触れ、社会に出る前の学びの機会を生かし遠征から帰ってきた時には、全員が野球人として成長出来るように全力でサポートしていきたいです。	
六大学選抜	氏名	出身都道府県	出身高校	ポジション	大学	学年	年齢	身長	体重	投打	選手紹介(ひとこと)	選手からの意気込み(最大200字)	写真
主将	鎌田 航平	徳島県	鳴門	内野手	法政	3	21	180	70	右左	六大学を牽引するリードオフマン	法政大学3年の鎌田航平と申します。オーストラリア遠征に参加させてもらうのは今回で2回目です。今年は選抜チームのキャプテンに任命されました。他大学との交流はもちろん、今年は野球教室もあるのでオーストラリアの人達との交流を大切にしたいと思います。オーストラリアの文化、伝統に触れることでプラスになることが多いと思うので、この機会を無駄にしないよう一生懸命に取り組みしたいと思います。よろしくお祈りします。	
注目選手①	泰道 勇伊	千葉県	立教新座	投手	立教	3	21	173	68	左左	立教を支える左のエース	今回のオーストラリア遠征では、六大学代表として勝利に貢献できるような投球をして勝利を目指し、また現地交流などオーストラリアでしか経験できないことも積極的に体験し、個人としてもチームとしてもより良い遠征にしていきたいと思えます。よろしくお祈りします。	
注目選手②	中村 康祐	福岡県	早稲田佐賀	内野手	早稲田	3	20	171	71	右右	走攻守揃った早稲田の中軸	今回オーストラリア遠征が行われるにあたり、六大学の選抜チームに選ばれたことをとても光栄に思います。このような貴重な経験をさせていただけるので、この遠征を楽しむと共に、野球のプレーにおいて自分自身のできることを精一杯やり、多くのことを吸収していきたいと思えます。よろしくお祈りします。	
主務	高橋 順	東京都	白百合学園	マネージャー	慶應義塾	4	21	-	-	-	-	東京六大学選抜チームにて主務を務めます。慶應義塾大学4年の高橋順です。この遠征においては、チームの窓口として外から支えてくださる方々と選抜学生をつなぐ役割を果たすことを目標としています。この遠征に関わってくださるすべての皆様に誰よりも感謝し、昨年誕生したこのWinter Leagueを来年以降に継承していくためにも、JUNKO生活の集大成として、この遠征に向け入念な準備をして参ります。ご声援のほど、よろしくお祈り致します。	
神奈川選抜	氏名	出身都道府県	出身高校	ポジション	大学	学年	年齢	身長	体重	投打	選手紹介(ひとこと)	選手からの意気込み(最大200字)	写真
主将	樋口亮祐	神奈川	関東学院六浦	捕手	関東学院	3	21	177	71	右右	扇の要としてチームを支える関学の大黒柱	神奈川選抜の主将に選ばれて非常にうれしく思っています。遠征期間限定のチームではあるものの自分を中心となり勝ちにこだわるチームを作り上げていきたいです。オーストラリアの野球に直接触れることができる貴重なチャンスを無駄にしないよう、いいと思った技術、考え方を多く日本に持ち帰りJUNKOの発展に繋げられるような遠征にします。	
注目選手①	小林剛己	神奈川	横浜清陵総合	投手	神奈川	3	21	173	65	右右	投球テンポの速さ、安定したコントロールでチームの流れを作る本格派右腕	まずは、自分の持ち味を存分に発揮出来るよう頑張りたいと思います。その中で、同行する関東選抜、六大選抜の投手にも負けられないような投球を見せてきます。また、アデレード・ジャイアンツの選手の投球から多くのことを吸収し、自らの投球の幅を広げられるようにしたいです。そして、準硬式野球を通じて野球に限らず海外の文化に触れる機会を与えていただいたことに感謝し学びの多い遠征にしたいと思います。	
注目選手②	木村竜也	新潟	北越	外野手	関東学院	2	20	182	73	右左	チャンスに強い打撃が際立つ関学のPoint getter	神奈川代表として選抜チームに選ばれたこととても光栄に思うとともに、日本とは違った野球文化を直接体感できることにワクワクしています。アデレード・ジャイアンツの選手や現地の人々との交流を通じて選手としてはもちろん人々にとっても多くのことを吸収して成長したいです。そして、JUNKOという日本の野球文化を世界に発信していく足掛かりを作れるよう自分らしくプレーを楽しみたいです。	
主務	水野峻介	静岡	磐田南	内野手	横浜国立	3	22	169	60	右右	内野すべてのポジションをこなすユーティリティプレイヤー	主務として全体の管理を徹底してまとまりのあるチームを作り上げられるようサポートしていきたいと思えます。さらに、今回の遠征をJUNKOの発展のための大きな1歩とするためにアデレード・ジャイアンツの選手、スタッフの方々から多くのことを学んでいきます。そして、JUNKOのすばらしさを世界に伝えられるよう現地では自分の持ち味を存分に発揮していきたいです。	